The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

令和６年度
５　月　号
R６.５.８

めざす子ども像　＊進んで学ぶ子　＊心豊かで思いやりのある子　＊たくましい子、やりぬく子



日本では「風薫る五月」という言葉がよく使われますが、ここメルボルンの５月も昼間はとても心地よい風が吹き、街路の紅葉に秋の深まりを感じます。

４日（土）は授業参観・学年懇談会・保護者全体会へのご出席、どうもありがとうございました。新学年がスタートして３週間が経ち、子供たちも生活のリズムがつかめてきた頃に、こうやって保護者の皆様にその様子を見ていただけることは、とても励みになると思います。どの学年も張り切って頑張っていました。また拡大JSM集会でも子供たちの楽しそうな様子を見ていただくことができました。上級生が「みんなが楽しめるものを」とよく考えて計画してくれたことが伝わってきました。きっと帰宅してから、ご家庭でもたくさんほめてくださったことと思います。これからもいろいろな場面で、お子様の頑張りを認めてほめていただけるとありがたいです。ほめることで子供は伸びます。私たち教職員も子供たちの小さな頑張りや伸びを見付けて、これからも認めたりほめたりしながら、その力を伸ばしていきたいと思っています。

１日にあった全校朝会で、「世の中の大事なことってたいてい面倒くさいんだよ」という宮崎駿さんの言葉について話をしました。実はこの言葉、先日補習校の入学式に行かせていただいた時に校長先生が話されていたものなのですが、ぜひメル校の子供たちにも伝えたいと思いました。子供も大人もついつい口にしてしまう言葉ですが、自分が面倒くさいと思っていることの多くは、それをしたり続けたりすることで、何かにつながっていたり役に立っていたりするものなのだと思います。この言葉の感じ方は人それぞれですが、子供たちが何かを感じて行動を起こしてくれるとうれしいです。

今月は行事がたくさんあります。19日に行われるJapan Festivalでは、ステージ発表として小学部は「よっちょれ」、中学部は「南中ソーラン」を披露します。そのパフォーマンスとともに、日本人学校のブースでは子供たちの作品を展示したり、紹介VTRを流したりしながら、メル校のよさを来場される方々にしっかり発信していきたいと思っています。

また、29日からは２泊３日の宿泊学習（Ｇ４～９）があります。集団で生活する中で、様々な体験を通して成長する姿が見られるだろうと、今から楽しみにしています。体調管理を万全にして、元気に参加してほしいと願っています。

（校長　小橋　幸代）

Japan Festival に向けて頑張っています！





中学部は「南中ソーラン」を朝練中！
ポーズとかけ声が揃いだして、どんどんかっこよくなってきています。





小学部は「よっちょれ」の全体練習が始まりました。高学年が低学年に動きのポイントをアドバイスして、みんな上手になってきました。

乞うご期待です！

本校の図書室には幅広いジャンルの読みたくなる本がたくさんあります。子供たちも本が大好きです。本は心の栄養です。秋の夜長にご家庭でも読書の時間をとってみてください。テーマを決めて本を選んだり、私のイチオシ本を紹介し合ったり、いろいろな楽しみ方をしてみるのも良いかもしれませんね。



↑たくさんの素敵な本を寄贈していただきました。ありがとうございました。

新着任教員からのメッセージ

校長の小橋幸代です。
生まれも育ちも兵庫県神戸市です。
好きなものは、子供・犬（犬語がわかる⁉）・ガーデニング・嵐です。着任式でメル校の子供たちと対面し、キラキラと輝く瞳に出会った瞬間に「この子たちと出会えてよかった！」と心から思いました。そして今、子供たちの魅力を毎日発見しています。子供たちの伸びようとする力を、ご家庭と手を携えて見守り育んでいきたいと思っておりますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

教頭の長岡俊勝です。
シニア派遣で参りました。出身は宮崎県宮崎市。俳優の堺雅人さんと同じ高校です。「チキン南蛮」発祥の地でもあります。令和６年３月で、定年まで１年を残し早期退職。そして、２度目（前回はジャカルタ日本人学校）の在外派遣の道を選択し、勇気を振り絞って単身でやってきました。（妻と二人の娘は日本）十数年ぶり？の「教頭」が配置となったメル校。３年生から６年生には理科も教えます。おうちの方と協力して子供の成長を見守りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

Malo　‘e lelei! G１担任の平島理絵です。
兵庫県から派遣されていますが、大阪府出身です。
私の特長は、関西弁を話すことです。「～したらあかん！」など言ってしまいますので、わからなかったら、遠慮なく聞き返してくださいね。そして、着任式の時に話した言葉はどこの国の言葉かわかりましたか。正解はトンガでした。南太平洋に浮かぶ小さな島国に２年住んでいたことがあります。興味があったら、ぜひ、話しかけてください。
Malo　‘aupito!

G2 担任の廣瀬孝史です。
神奈川県の相模原市で生まれ育ちました。
私は小中高大と野球を続けてきました。専門教科は保健体育です。
メルボルン日本人学校の子ども達には、チャレンジする大切さと、できるようになった喜びをたくさん経験させてあげられるように、
全力で頑張ります！！

G4 担任の前田桂子です。
出身は千葉県です。
旅行とカフェ巡りが大好きです。
「パンどろぼう」のかわいさにとりこになっています。
素直で優しい子どもたちに元気をもらって過ごしています。どうぞよろしくお願いします。

G5 担任の渡辺純哉です。
出身は大阪市で、大学を卒業してからは東京都で働いてきました。
学生時代は、ラグビー部の練習に打ち込んでいました。
社会科の授業では、「なぜ？」という疑問を大切にし、みんなで様々な課題を解決していきます。



G9 担任の野村知景です。
福岡県から赴任しました。
中学校国語を担当し、子供たちからエネルギーをもらっていました。着任式のきみたちのキラキラした目がさらに輝きあるものになるよう授業、行事にと頑張っていきます。
よろしくお願いいたします。

